

MASUMITSU MIYAMOTO
BARITONE RECITAL
MOZART IN CRIMSON

宮本益光 バリトンリサイタル
—— 真紅のモーツァルト ——

2014.9/28 (sun) HAKUJU HALL 開場 13:30 開演 14:00

出演 / 宮本益光：バリトン / 石野真穂：ピアノ / 砂川涼子：ソプラノ (友情出演)

ナレーション / 長谷川初範 照明 / 成瀬一裕 (あかり組)

全席指定

5,000 yen

チケット取扱：Hakuju Hallチケットセンター(オンライン) <http://www.hakujuhall.jp> チケットびあ 0570-02-9999 (Pコード235-027)

お問合せ・チケット取扱：二期会チケットセンター 03-3796-1831

真紅のモーツァルト

モーツァルトの肖像画と言えば、パーバラ・クラフトによって描かれた真紅の衣装をまとった姿ではないでしょうか。

真紅は燃える情熱、血のたぎり、愛情…。

モーツァルトの音楽と同様、彼の描いた様々なオペラの登場人物も、色褪せぬ真紅の命が宿っているかのようです。

どうぞ皆様も御身に真紅をまといお出かけください。真紅のモーツァルトがお出迎えいたします。



宮本益光：バリトン

MASUMITSU MIYAMOTO
— baritone —

<http://hwic.mas-mits.com/>

愛媛県出身。東京藝術大学博士課程修了。博士号取得。二期会会員。奏楽堂日本歌曲コンクール奨励賞受賞。第69回日本音楽コンクール入選。国際モーツァルトコンクール派遣者選考会にて優秀賞受賞。2005年「テレビ愛媛賞25」受賞。2009年「よんでん芸術文化奨励賞」受賞。オペラ歌手として「欲望という名の電車」(日本初演)スタンリー役の好演で一躍脚光を浴び、宮本亜門演出「ドン・ジョヴァンニ」では新時代のドン・ジョヴァンニ像を演じ各方面より絶賛された。その後もびわ湖ホール「ラ・ボエーム」、二期会「ドン・ジョヴァンニ」、新国立劇場「鹿鳴館」、日生劇場「メデア」(日本初演)など話題作に次々と登場。コンサートでも「第九」をはじめソリストとして活躍。都内主要オーケストラとの共演も数多い。2004年読売日響「カルミナ・ブラーナ」での躍動感溢れる演奏が好評を博し、その模様は日本テレビでも放映された。「日本フィル夏休みコンサート2010」ではオペラ「魔笛」をモチーフにした独自のアイデアによるステージを親子向けに披露し、全16回公演を成功へ導く原動力となった。2012年読売日響とのHKグループ「フランケンシュタイン!!」や2013年池辺晋一郎「第九」(世界初演)等も大きな話題を呼んだ。また元スカラ座首席フルート奏者率いるアンサンブルとイタリア各地で演奏を重ねている。2005年にはデビューCD「おやすみ」、その後も「あしたのうた」「日本の歌～ここからここへ」「碧のイタリア歌曲」を続けてリリース。また2012年には会津白虎隊をテーマとしたオペラ「白虎」で台本を担当し高い評価を得た。著書に「宮本益光とオペラへ行こう!」「もしも歌がなかったら」、作詞作品に「あしたのうた」「歌いたがりの歌の歌」(加藤昌則作曲)、「うたうたう」(信長貴富作曲)などがある。

桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業。同大学アンサンブル・ディプロマ修了。その後、笹川日仏財団の研修生として、パリのシャトレ劇場に於いてサビーヌ・ヴァタンのもと、コレペティトゥアの研鑽を積む。現在は、二期会、新国立劇場、びわ湖ホール等におけるオペラ公演の音楽スタッフとして関わる。また声楽を中心とする共演ピアニストとしての活動も行う。近年では第六回静岡国際オペラコンクールで公式伴奏者を務める他、東京NHK児童合唱団の録音に携わるなど、多方面において活躍している。二期会オペラ研究所ピアニスト。新国立劇場オペラ研究所ピアニスト。

武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。第34回日伊声楽コンクール第1位、第69回日本音楽コンクール第1位受賞。新国立劇場「トゥーランドット」リユー、「カルメン」ミカエラ、「魔笛」パミーナ、「ホフマン物語」アントニア、「ラ・ボエーム」ミミ、「フィガロの結婚」伯爵夫人、「椿姫」ヴィオレッタ、「死の都」マリー・マリエッタなど、常に賞賛を浴びている。NHK「名曲アルバム」「映画音楽に乾杯」、NHKニューイヤーパーティコンサート等に出演。今後は、藤原歌劇団「ラ・ボエーム」ミミ、びわ湖ホール・神奈川泉民ホール「オテッロ」デズデモナで出演予定。第16回五島記念文化賞・オペラ新人賞受賞。藤原歌劇団団員。武蔵野音楽大学非常勤講師。

1977年、横浜放送映画専門学院(現・日本映画大学)演劇科在学中に、学校創設者であり校長であった映画監督今村昌平氏が制作した舞台「ええじゃないか」で初舞台を踏む。78年ドラマ「飢餓海峡」で、若山富三郎演ずる刑事の部下・戸波役でデビュー。09年には「いのちの山河」、11年には「TAKAMINE～アメリカに桜を咲かせた男～」と立て続けに映画主演を果たす。最近では、舞台にも軸足を置き、「テンペスト」(14年)、「欺瞞と戯言」(12年)、「ロミオ&ジュリエット」(12年)や、「銀河英雄伝説」(11年)、「双頭の鷲」(07・08年)など多くの作品に参加している。



石野真穂：ピアノ
MAHO ISHINO / piano



砂川涼子：ソプラノ
RYOKO SUNAKAWA / soprano



長谷川初範：ナレーション
HATSUNORI HASEGAWA / narrator

PROGRAM

—「偽の女庭師」より—

イタリア流にやりますと

“La finta giardiniera” K196
Nach der weischen Art und Weise

—「ツァイデ」より—

大胆に試せ幸運を

“Zaide” K344
“Nur mutig, mein Herze”

—コンサート・アリア—

男たちはいつもつまみ食い

Männer suchen stets zu naschen K433

—「フィガロの結婚」より—

もし殿様も踊りなされるなら

もう飛ぶまいぞこの蝶々

もうお前の勝ちだど!

“Le nozze di Figaro” K492
Se vuol ballare signor Contino
Non più andrai farfallone amoroso
Hai già vinta la causa!

—コンサート・アリア—

娘よ、お前と離れることは

Mentre ti lascio, o figlia K513

—「ドン・ジョヴァンニ」より—

シャンパンの歌

窓辺のセレナーデ

“Don Giovanni” K527
Fin ch'han dal vino calda la testa
Deh vieni alla finestra

—コンサート・アリア—

手に口づけを

Un bacio di mano K541

—「コシ・ファン・トゥッテ」より—

彼に目を向けてください

“Così fan tutte” K584
Rivolgete a lui lo sguardo

—「魔笛」より—

オイラは鳥刺し

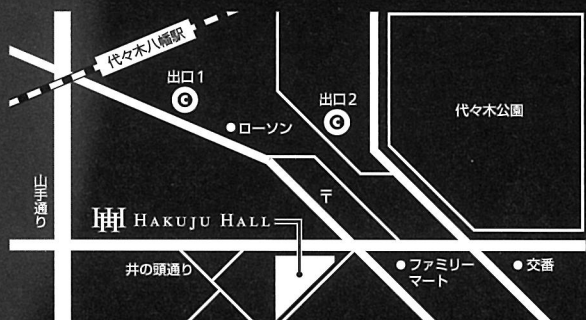
恋人か女房が

ババゲーナ! ババゲーナ!

ババゲーナ!

“Die Zauberflöte” K620
Der Vogelfänger bin ich ja
Ein Mädchen oder Weibchen
Papagena! Papagena! Papagena!

上記内容は、予告無く変更になる場合がございます。



HAKUJU HALL

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5
(株)白寿生科学研究所本社ビル7F
TEL 03-5478-8867 URL www.hakujuhall.jp/

ACCESS

代々木公園駅(千代田線) 出口1より徒歩5分
代々木八幡駅(千代田線) 南口より徒歩5分
駅出口を左に、商店街沿いに直進すると、5分ほどで大通り(井の頭通り)につきあたります。右手の歩道を渡って右側にある白い建物の7FがHAKUJU HALLです

DRESS CODE
RED

赤いアイテムを身につけて
ご来場ください